MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫

MR-A41M
MR-A37M

取扱説明書

上手に使っておいしい冷蔵庫

■この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は使用前に必ず読んで正しくお使いください。
■「保証書」は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。■「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

毎日の食卓をうれしくするための冷蔵庫です。

新鮮でおいしい冷蔵庫を、お届けしました。

空間上手 のせたまま 動くん棚

食品を載せたまま上下する棚で庫内のムダな空間を減らし、大きな食品も入れられます。奥、横、手前の吹き出し口から冷気を吹き出し、たっぷり容量でもしっかり冷やします。

LEDの光を当てて野菜の鮮度長持ち。
野菜のビタミン・ポリフェノールをアップ。

うまさ瞬冷 新・切れちゃう冷凍

おいしく急冷して切れちゃう冷凍で保存。
凍ったまま包丁で切れるから解凍いらずで調理もスピードアップ。

カルキ、雑菌などを分解し、水溶性鉛を低減して水道水でもミネラルウォーターでも透明度の高いおいしい氷をつくります。
使いやすい氷室 かがまず氷を取り出せる親切設計。
はずせて清潔自動製氷 水の通り路の部品が全部はずせて清潔まる洗い。

◆ユニバーサル デザイン&レイアウト
よく使う部屋順に、ラクな姿勢で使えるようレイアウトを決めました。半ドア状態から自動でドアを閉めるオートクローザー等、他にも使いやすい工夫が満載！

◆サイレント製氷
自動製氷機の音を低減。

◆オートクローザー（冷蔵室・製氷室）
ドアを軽く閉められるオートクローザーを搭載。

◆ノンフロン冷蔵庫
この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

CONTENTS

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
■写真・イラストはMR-A41Mです。
MR-A37Mは容量、寸法はちがいますが、使いかたは同じです。
■再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。

安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次の通りです。

 絶対に行わない

 絶対に触れない

 絶対に分解・修理・改造はしない

 絶対に水をかけたり、水でぬらさない

 絶対にぬれた手で触れない

 必ず指示に従い、行う

 必ずアース線を接続する

  必ず電源プラグをコンセントから抜く

■異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

警告

設置時

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける
冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。

7 ページ

転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へ据えつけない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。

6 ページ

水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

100V・15A以上

アースをする
アースが不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

6 ページ

アース線接続

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。

コードは下向き

電源・電源プラグについて

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない。電源コードを傷つけない
押しつけたり、重いものをのせたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。

禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

禁止

電源プラグのほこりを取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

警告

ご使用にあたって

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒がもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。

貯蔵禁止

冷蔵庫の上に物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。

禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。

貯蔵禁止

庫内灯は指定の定格のものを使う
指定以外のものを使うと火災の原因になります。

21 ページ

指定品使用

ドアやハンドル（取っ手）にぶらさがらない、引き出しドアに乗らない
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

禁止

自動製氷機の機械部（貯氷箱の上部）に手を入れない
ケガの原因になります。

接触禁止

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ネジなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

禁止

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。

換気

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。

水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

使用禁止

故障・長期保管について

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。

換気する

異常時（こげ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

分解・修理・改造をしない
ケガ・感電・火災の原因になります。

分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張ってはずす
閉じ込められると危険です。

パッキングはずす

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になり、発火・爆発の恐れがあります。

乾燥させる

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。

引き渡す

注意

設置・運搬

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。

7 ページ

水平に据えつけ

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ
他の部分を持つとケガの原因になります。

22 ページ

取っ手を持つ

注意

ご使用にあたって

食品を無理につめ込まない 棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。

禁止

冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。

貯蔵禁止

におったり、変色した食品は、食べない
食中毒や病気の原因になります。

禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。

ぬれ手禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。

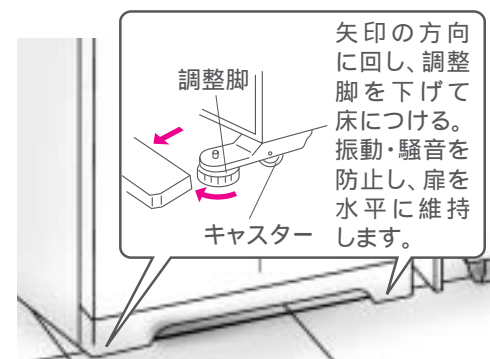
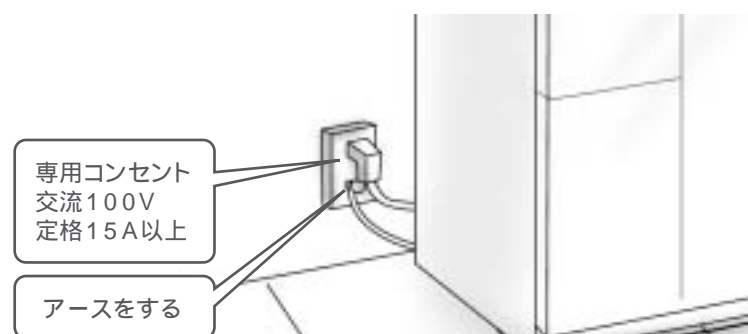
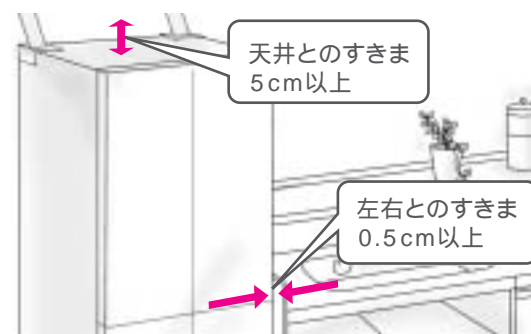
接触禁止

ドアは取っ手を持って閉める
指をはさまないように持ってください。ケガの原因になります。

取っ手を持つ

お使いになる前に

据えつけから運転開始まで

調整脚 キャスター 矢印の方向に回し、調整脚を下げて床につける。振動・騒音を防止し、扉を水平に維持します。

1 冷蔵庫を設置しましょう

●据えつけ場所は

日陰で、熱気の当らない風通しのよいところ
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約

湿気が少ないところ
さびの発生を防止

丈夫で水平なところ
振動や騒音を防止
半ドア、ドア下がりの防止
●冷蔵庫の脚が沈みやすい床材は、下に丈夫な板を敷いてください。（重量や熱による変形・変色の防止）

他の機器から離れたところ
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

●周囲に放熱スペースをあけて

左右0.5cm以上、天井5cm以上あける
天井や側面から熱を逃がすため

本体外側は熱くなります。
使い始めや夏場は約50〜60℃以上になることもあります。

⚠警告
冷蔵庫の通気口や、周囲のすき間をふさがない。冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

2 電源を接続しましょう
※電源は設置後すぐに接続してください

●電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

●据えつけ後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。冷えるまでに時間がかかるので、なるべく早く電源を入れてください

●感電事故防止のためアースすることをおすすめします

特に、土間・洗い場・地下室など湿気の多い場所に据えつける場合は必ずアースをしてください。

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子を取りつける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）をお買上げの販売店などでお買い求めください。

背面下部 アース接続ねじ 専用コンセント電源100V アース端子 アース線（銅線直径1.6mm）

アース端子がない場合
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする（D種接地工事・有料）。

接続してはいけないところ
●水道管・ガス管（感電・爆発の危険）
●電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

特に水気の多い場所に設置する場合
アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。お買上げの販売店にご相談ください。

⚠警告
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

3 脚を調整し水平に固定しましょう

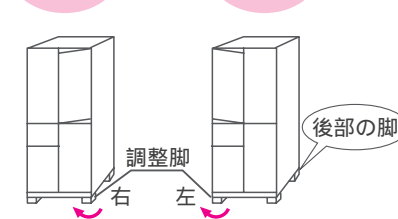
調整脚を床につくように回し、前キャスターを浮かせ固定する
振動・騒音の防止、移動の防止、半ドア防止

⚠注意
不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

●左右水平にし、前側をやや上げ気味にすると、閉まりやすくなり半ドアを防げます。

ドアの傾きや段差の調整について

据えつけ場所が水平でなかったり、数日後食品の重みで脚が沈んだりすると、ドアが下がってみえます。（食品の量によっては食品の重さが100kgを超える場合があります。）調整脚を図示の方向に回し再調整してください。

例えば部屋の角などへの据えつけで、後部の脚の一方が床に沈み傾くことがあります。後部にキャスター台（有償）や丈夫な板を敷いて調整をしてください。（通常の場合、板の厚さは2〜3mmが目安です。）
キャスター台のお求めは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

調整後、脚カバーを冷蔵庫前面最下部にはめ込みください。

地震にそなえて

背面上部の手かけ（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱など丈夫なところに固定する
冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名MRPR-02BL

⚠警告
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

電源を入れても冷えるまでに時間がかかります。

通常は約4〜5時間かかります。
●冷えていない食品やアイスクリームは冷蔵庫が十分冷えてから入れ、ドアの開閉は少なく、短くしましょう。

はじめは「通常製氷」に設定されています。
●「透明製氷」でご使用の場合は変更してください。
9ページ

とくに夏場の暑いときには、最初の氷ができるまでに約24時間かかることがあります。

ノンフロン冷蔵庫について

冷媒回路（配管）を傷つけない・ネジなどを打たない
ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

⚠警告
万が一冷媒回路を傷つけてしまったら
1.火気や電気製品の使用をさける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

上手に使って節電しましょう

食品はすき間をとって入れる。

ドアの開閉は少なく、短く。

熱いものは冷ましてから入れる。

わずかな扉のすき間でも、霜がついたり冷えなくなります

食品・ビニール袋・電源コードなど扉を閉める時にはさまないように。

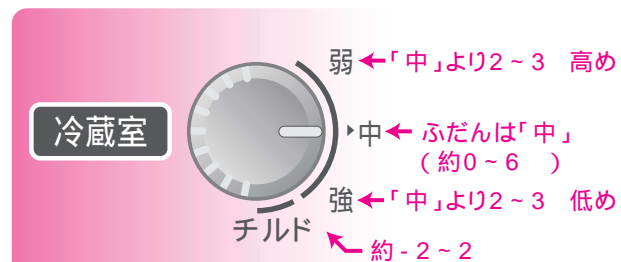
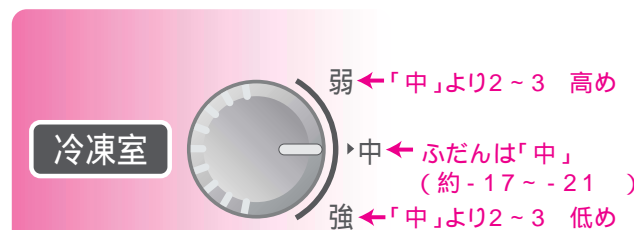
収納のポイント

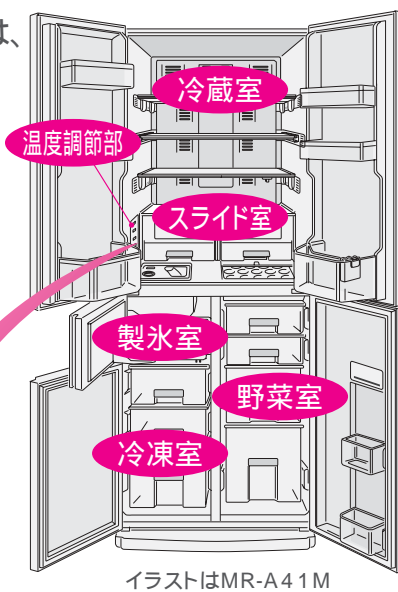
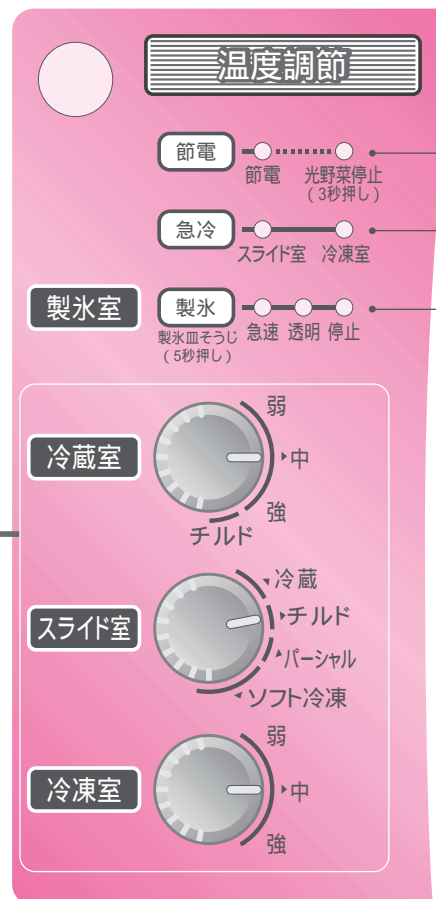
ふいて

包んで

温度調節のしかた

温度調節をしたいとき

**冷えすぎのときは「弱」に
もっと冷やしたいときは「強」に
調節してください。
スライド室は、食品の種類、保存目的により
温度調節を切替えてお使いください。**

●ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）にセットした場合は、すぐにはその温度になりません。約30分以上たってから食品を入れてください。
●ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）から他の位置にセットしたときは、すぐに食品を入れてもかまいません。

※上記温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄りで測定した温度の目安です。

**冷蔵室、冷凍室は、普段「中」でお使いください。
スライド室は、お好みの位置でお使い下さい。**

※イラストはMR-A41M

●据えつけ時（購入時）は冷蔵室・冷凍室は「中」、スライド室は「チルド」、製氷室は「通常製氷」に設定されています。

お知らせ

においの強い（においを移しやすい）食品は、**しっかり包装して保存してください。**脱臭装置でにおいを完全に取ることはできません。

においを移しやすい食品
らっきょう・干物・納豆・味噌・牛肉・たくあん・イワシ・キムチ・ギョウザなど

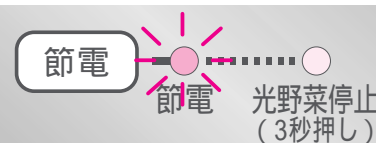
においが移りやすい食品
プリン・アイスクリーム・ポテトサラダ・豆腐・ごはん・食パン・牛乳・ケーキ・氷など

温度調節部でこんなこともできます

節電運転したいとき

夜間やお出かけ時の扉開閉がないときに。ひかえめ運転と通常運転を自動的に切替えて節電運転します。

［節電］を押す
節電ランプが点灯します。

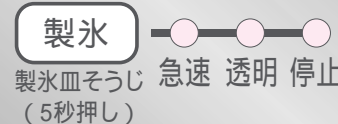
解除　上記の操作と同じです

急冷・瞬冷　ホームフリージングやまとめ買いなど、早く冷やしたいときに使います。

［急冷］をくり返し押し、急冷したい室のランプを点灯させる
押すたびにランプの点灯表示が変わります。

約2時間で自動的に終了　ランプが消灯します。

途中で中止したいときは、［急冷］をくり返し押し、ランプを消灯させる

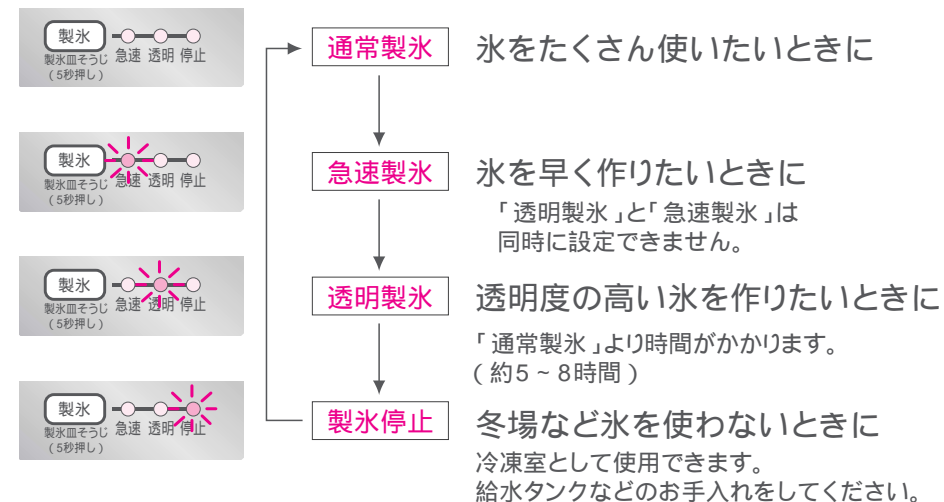
製氷室の製氷設定を切替えたいとき

［製氷］をくり返し押し、お好みの製氷設定を点灯させる
押すたびにランプの点灯表示が変わります。
3つのランプが消灯している状態が「通常製氷」設定になります。
製氷停止ランプのみ、赤色のランプ表示になります。

製氷設定は4通りに切替えができます

通常製氷　氷をたくさん使いたいときに

急速製氷　氷を早く作りたいときに
※「透明製氷」と「急速製氷」は同時に設定できません。

透明製氷　透明度の高い氷を作りたいときに
「通常製氷」より時間がかかります。
（約5〜8時間）

製氷停止　冬場など氷を使わないときに
冷凍室として使用できます。
給水タンクなどのお手入れをしてください。

急速製氷について

●自動的に終了します。
約9時間経過後または、貯氷箱に氷がいっぱいあるとき（60〜100個）や給水タンクに水がないときに、自動的に終了します。
急速製氷ランプも自動的に消灯します。

お願い

●ソフト冷凍で急冷（瞬冷）した場合は、庫内の温度が一時的に低くなるため、すでに保存されていた食品が硬く凍り、包丁で切れなくなる場合があります。5〜10分程度、室温に放置しておくと切れるようになります。
●急冷中は、高速運転するため音が大きくなります。
●周囲温度・使用状態によって製氷時間は異なります。
●据えつけ直後は急冷しても、氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。

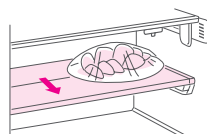
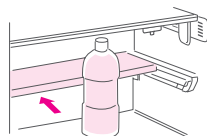
冷蔵室・スライド室

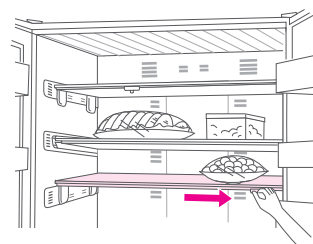
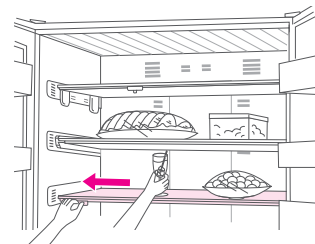
冷蔵室

※イラストはMR-A41M

お知らせ
- オートクローザーは、扉が止まっている状態（半ドア）から自動的に閉める機能ではありません。扉を閉める力が弱すぎると途中で止まる場合があります。
- 食品の収納量によって、扉の閉まるスピードが異なる場合があります。

ワン・ツー 1・2棚

ワン 1 広い棚として

ツー 2 半分にして背の高いもの

動くん棚

手前のレバーを左右に動かし、お好きな高さに。

レバーを右にすると棚が上がります。　レバーを左にすると棚が下がります。

- 上に重い食品を載せた時は動作は重くなります。
- 動くん棚を下に下げ、食品などに接触した場合、食品の損傷抑制のため動くん棚が外れる場合がありますが、外れた脚を上から押しこむと元に戻ります。

棚の取りはずしかた 20ページ

スライド室

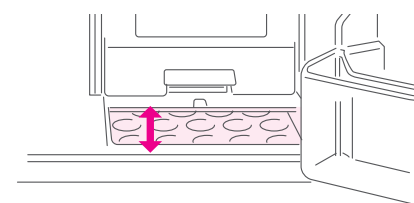
食生活に合わせて、お好みの温度に設定。

お願い

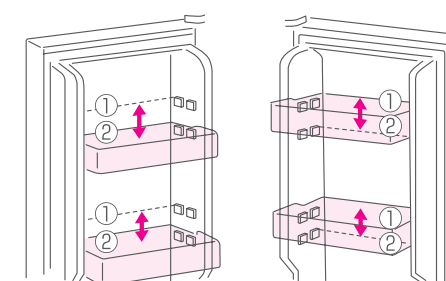
スライド室ケースの手前に食品を置いたままドアを閉めない

ケースは確実に収納（完全にフタが閉まった状態に）する
- 半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下し、ケガをしたり、ケースが破損する原因になります。

卵ケース

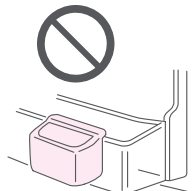
フタをスライドさせて卵を収納。
フリー卵棚を裏返して小物類を収納。

卵ケースのフタは開けたまま使用しない
- フタを開けたまま使用した場合、食品が凍ったり、落下物によりケース内の食品が破損する原因になります。

チェンジポケット

左右ポケットの位置が2段階に調節できます。

ポケットの取りはずしかた 21ページ

お願い

食品を棚やポケットより飛び出して入れない
ボトルポケット前列には底まで入りきらないビン類を入れない
- 半ドアになったり、ビン類が破損する原因になります。

ポケットの外側にチューブスタンドや市販のケースなどをつけない
- 半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下し、ケガをしたり、ケースやフタが破損する原因になります。

スライド室の温度の目安・切れちゃう冷凍

食生活に合わせて、切替えてお使いください。

8ページ

冷蔵 約0～6℃
●飲み物を冷やしたいとき
●食品が冷蔵庫に入りきらないとき

チルド 約−2～2℃
●加工品（かまぼこ、ハムなど）、ヨーグルト、チーズなどを約1週間保存するとき

パーシャル 約−1～−5℃
●肉、魚などの生鮮食料品を約1週間から10日程度保存するとき

切れちゃう冷凍 約−5～−9℃
（ソフト冷凍）
●肉、魚などを約2～3週間保存するとき

ソフト冷凍 に向かない食品

冷凍できないものは、ソフト冷凍にも向きません。
冷凍前の食感・品質が保証できません。
例/こんにゃく、豆腐、牛乳、生卵、じゃがいもなど

市販のアイスクリーム・冷凍食品は保存できません。
冷凍室で保存してください。

切れちゃう冷凍（ソフト冷凍）の使い　かたいろいろ

肉・魚

肉や魚など見た目は冷凍と同じように凍っていますが、ソフト冷凍なら取り出して包丁で切れます。
冷凍のような小分け、解凍の手間が少なく調理がスピードアップ！
●冷凍してからソフト冷凍、ソフト冷凍から冷凍した場合は、1～2週間を目安になるべく早く使うようにしてください。

かたまり肉

冷凍保存した肉や冷凍で購入した肉をソフト冷凍に移動して、使いたい分だけ小分けして使えば便利。
●大きさにより異なりますが冷凍から移動して約2～5時間程度で切れるようになります。

うす切り肉・ベーコン

そのまま千切りOK。
生姜焼きなどタレにつけている間に解凍でき、一枚ずつはがせます。
●取り出してすぐにはがすことはできません。

ひき肉

使いたい分だけ包丁で切って使えます。
さらにサイコロ状に細かく切れば、室温で15～30分で手でほぐせる程度に解凍できます。

切り身・たらこ

切り身は解凍なしで、弱火でゆっくり焼けば手間なし。
たらこなど塩分の多い食品は凍らないのでそのまま使えます。

果物

甘さの強い果物がおすすめ。いろいろな果物をソフト冷凍して、お試しください。
●解凍しないで凍ったままお召し上がりください。（解凍しても生の状態には戻りません）
●果物は1週間以上ソフト冷凍すると味が変わる場合があります。新食感を楽しむために2～3日で食べることをおすすめします。
●糖分によって凍るまでの時間が異なります。1日を目安にして凍結させてください。

スムージー

ソフト冷凍した果物とヨーグルトやミルクを加えて、ミキサーにかければ、簡単健康ドリンクのできあがり。
たとえば、リンゴ1/2個の皮をむいて一口大に切り、キウイ1個は1cm幅の輪切りにして皮をむき、それぞれソフト冷凍して凍らせます。
ミキサーにソフト冷凍したリンゴとキウイ、ミルク250cc、はちみつ（好みで）を加え、なめらかになるまでミキサーにかけます。（2人分）

すいか

一口サイズに切って凍らせれば、スイカアイスに変身。

缶詰のフルーツ

みかんやパイナップルなどシロップと一緒にソフト冷凍。
簡単なシャーベットのできあがり。
●シロップの甘さによっては凍らないことがあります。

その他

ミートソース

余ったソース類は密閉容器に入れて保存。スプーンで取り出せるので万能ソースとしてグラタン・オムレツなどにも使えます。
●水分の多いソース類は、種類によってはスプーンですくえない場合があります。保存容器にラップを敷いて流し込み、ラップをもって取り出し、必要な分だけ包丁で切って使ってください。

ほうれん草

ゆでてから密閉容器に入れて保存すれば味噌汁やバターソテーに使えます。

納豆・油あげ

納豆は取り出してすぐに混ぜられます。
ちょっと冷たい納豆も、またおいしいものです。
油あげは、使いたい分だけ切って使えます。

お知らせ

ソフト冷凍でご使用の場合は、次の点にご注意ください。

●ソフト冷凍は約−7℃で凍結させるので、食品が凍結するまでに24時間程度かかる場合があります。
●新しい食品を入れた場合などは、扉の開閉はなるべく少なくしてください。
●食品の種類、調理のしかた、食品の入れかた（積み重ね、入れる場所）、食品の量、保存期間によって凍結の程度が変わる場合があります。
●食品は糖分・塩分や脂肪分等の含有量によって凍らなかったり、硬く凍る（すぐに包丁で切れない）ことがあります。
●硬く凍った場合は、5～15分程度室温に放置しておくと包丁で切れるようになります。
●食品の凍り具合によって温度調節してください。 8ページ

◆凍りにくい場合

中央よりソフト冷凍側に（パーシャルと反対側に）

凍りにくい食品
●たらこなど塩分の多い食品
●しょうゆ漬け、みそ漬けなど下味をつけた食品
●煮豆などの糖分の多い食品
●バナナなど糖分の多い食品

◆硬く凍りすぎる場合

中央よりパーシャル側に

硬く凍りやすい食品
●ゆでた野菜など水分の多い食品
●ごはんなど水分の多い食品
●もも肉など脂身の少ない大きなブロック肉

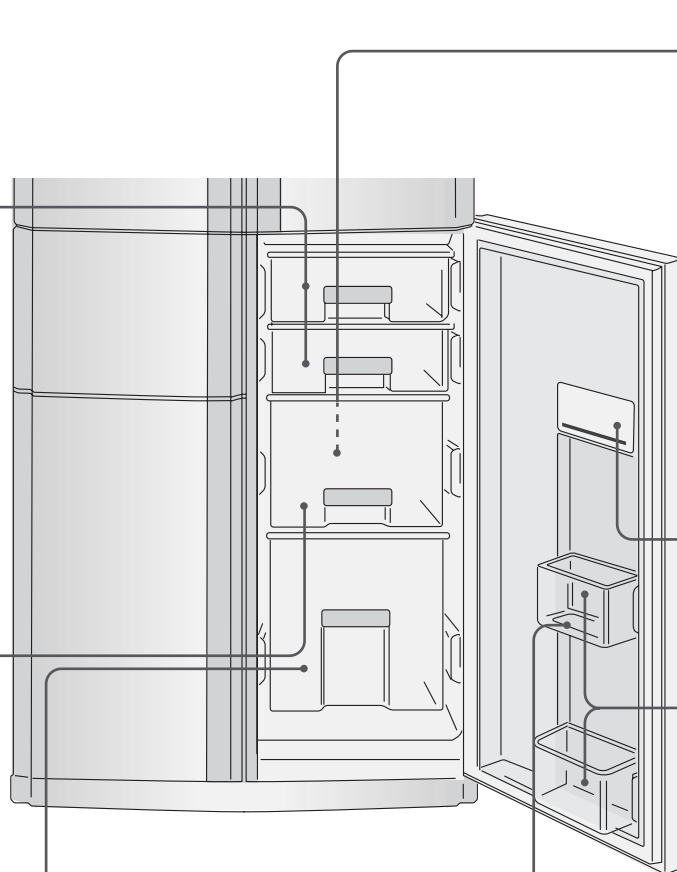
各室の使いかた

野菜室・冷凍室

野菜室

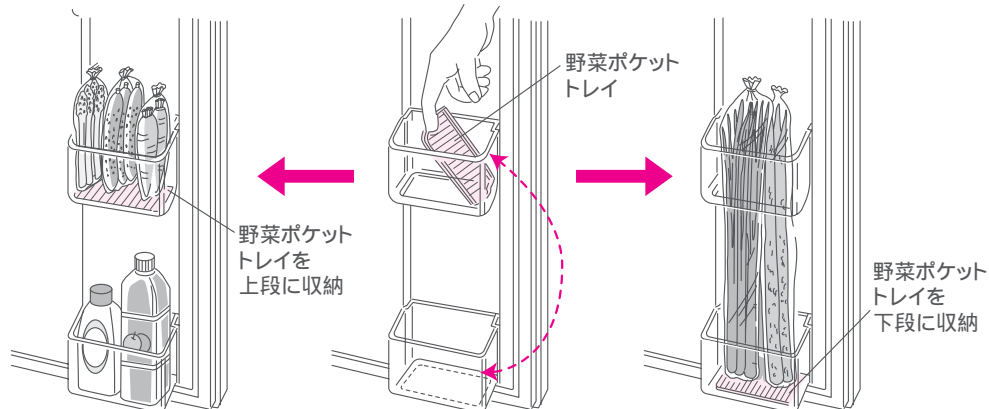
野菜ケース（小）
ケースの背面に「野菜・小」と刻印。傷つきやすい野菜や小型野菜を保存

野菜ケース（中）
ケースの背面に「野菜・中」と刻印。中型野菜を保存

野菜ケース（大）
ケースの背面に「野菜・大」と刻印。大型野菜を保存
2Lペットボトルが立てて入ります。

トリプルカラーLED
野菜に光を当てて、鮮度長持ち。ビタミン、ポリフェノールをアップ
野菜は収穫後も生きている食品です。光をあびて、自ら栄養素を増量、鮮度も守ります。
※**オレンジ色LED　3灯**
常時点灯しています。
※**紫色 LED　1灯**
青色 LED　1灯
1日当たり160分間の点灯を目安に制御していますので、扉を開けた際に消灯している場合があります。

ラベル
このラインより食品は、はみださないようにしてください。半ドアの原因になります。

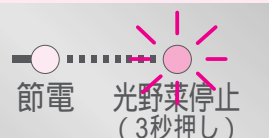
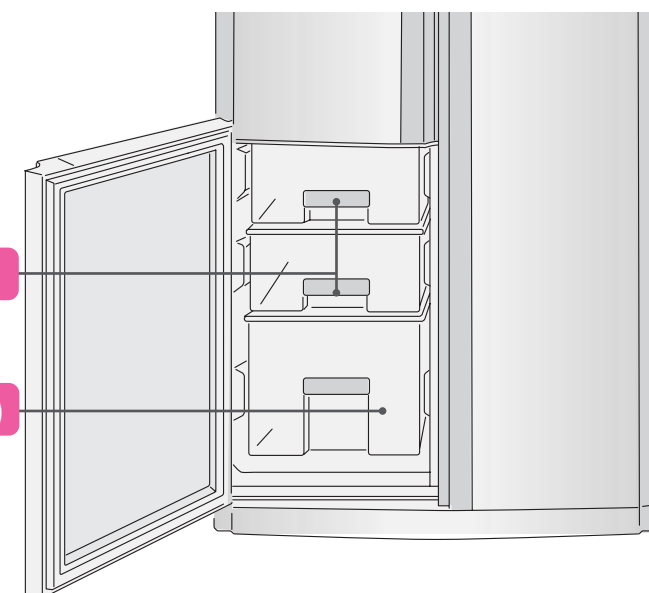
野菜ポケット（上）（下）

野菜ポケットトレイ
ボトル等を2段に収納するとき
野菜ポケットトレイは上段・下段に移動できます。
長物野菜を立てて収納するとき
野菜ポケットトレイ
野菜ポケットトレイを上段に収納
野菜ポケットトレイを下段に収納

こんなときはラップをしてください。
- 野菜が少ないとき。（野菜が乾燥しやすくなります）
- 乾燥しやすい野菜や型くずれしやすい野菜。
- より長持ちさせたいとき。（ラップをするとより乾燥が防げます）

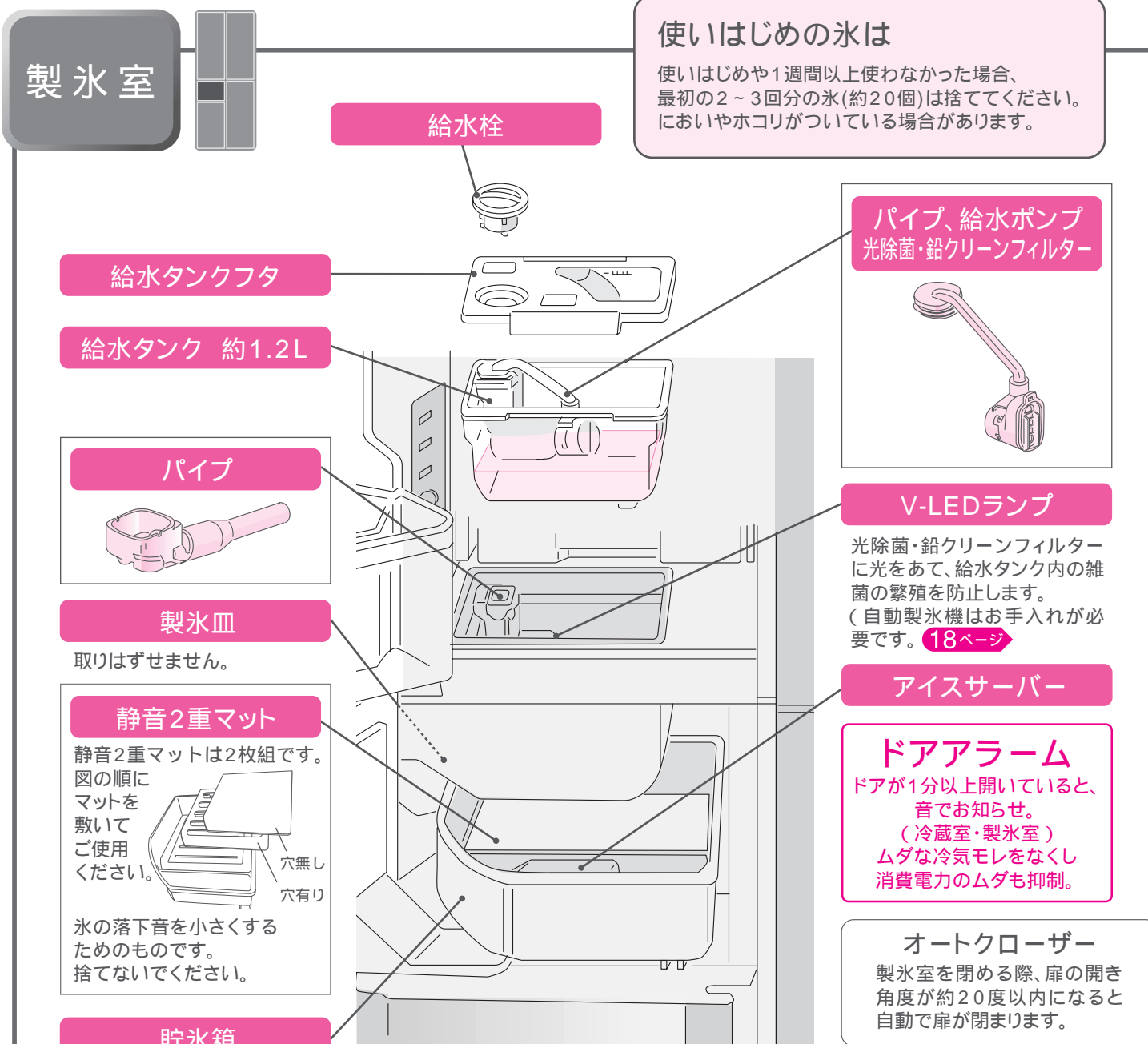
お知らせ
- 光を照射することにより、保存・収納できない野菜・果物・飲料・調味料等は特にありません。使いかたは従来と同じです。
- 完全に光を遮断する包装を除いて、弱い光でも野菜は栄養素を増やせます。無理に包装を外す必要はありません。
- 野菜の栄養素は増加し続けるものではありません。購入時の鮮度によっても保存性は異なります。できるだけ新鮮なうちに使うようにしてください。
- 野菜室が高湿のため、多量の葉野菜を入れたとき、各ケースの底面にくもりや露が付くことがあります。ケースの底に露がたまると、汚れの原因になりますので、乾いた布で拭いてください。

お願い
トリプルカラーLEDは分解したり、水をかけたりしない。
- 水が入ると、故障の原因になります。
- トリプルカラーLEDは長寿命の発光ダイオード（LED）を使用しているので、通常は交換不要です。
- 食品は各ケースの高さ以内に入れる。
- 野菜ポケットに入れる食品は、ポケット上部のラベルのラインよりはみ出さないでください。（半ドアの原因）

トリプルカラーLEDを消灯したいとき
温度調節部で操作します
節電 を約3秒押す
光野菜停止ランプ（赤）が点灯します。
※ただし紫色及び青色の光は温度調節部では操作できません。
解除　上記の操作と同じです

冷凍室

お願い
- 食品は各ケースの高さ以内に入れる。

製氷室 アイスルーム・自動製氷機

製氷室

使いはじめの氷は

使いはじめや1週間以上使わなかった場合、最初の2～3回分の氷(約20個)は捨ててください。においやホコリがついている場合があります。

取りはずせません。(製氷皿)

静音2重マットは2枚組です。図の順にマットを敷いてご使用ください。

氷の落下音を小さくするためのものです。捨てないでください。

V-LEDランプ

光除菌・鉛クリーンフィルターに光をあて、給水タンク内の雑菌の繁殖を防止します。(自動製氷機はお手入れが必要です。18ページ)

ドアアラーム

ドアが1分以上開いていると、音でお知らせ。
(冷蔵室・製氷室)
ムダな冷気モレをなくし消費電力のムダも抑制。

オートクローザー

製氷室を閉める際、扉の開き角度が約20度以内になると自動で扉が閉まります。

お願い

貯氷箱の奥には物を入れない

●食品は貯氷箱の高さ以内に入れてください。(半ドアや故障の原因になります)
●貯氷量の確認は検知レバーが自動的に行い、一定量(60～100個程度)になると製氷を停止します。貯氷量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイスサーバーは、貯氷箱手前に入れてください。物と自動製氷機が接触すると破損することがあります。

給水タンクにお湯・ジュース・お茶・清涼飲料水など、水以外の物を入れない(耐熱温度約60℃)

●水以外の物を入れると、自動製氷機や給水ポンプの故障の原因になります。

給水タンクに満水位マーク以上水を入れない

●給水タンクを冷蔵庫にセットしたままやかんで水を注ぐなど、満水位以上に水を入れると、つながった氷ができることがあります。

氷の作りかた

1 温度調節部でお好みの製氷設定を選ぶ 9ページ

●据えつけ時(購入時)は「通常製氷」に設定されています。

2 給水タンクを取り出し、給水栓をあけ、水を入れる

3 給水タンクを水平に持ちながら、元にもどす

●タンクを傾けると水がこぼれます。
●給水タンクが浮き上がっていると氷ができません。
また、給水タンク凍結の原因になります。
タンク受けや給水パイプ部に異物がないことを確認してください。

温度調節部でこんなこともできます。

製氷を停止したいとき 9ページ
氷を早く作りたいとき 9ページ

お知らせ

●ミネラルウォーターなどミネラル分が多い水で作った氷は白色沈殿物(白い結晶)ができることがあります。水に溶けると繊維状になることがあります。これはミネラル分が結晶したもので害はありません。
●V-LEDランプは以下の時に点灯します。
• 冷蔵室または製氷室の扉が開いているとき
(ただし、扉を開けて5分後以降は消灯します。)
• 製氷皿に給水する前後
●急速製氷した場合、製氷室を－30～－20℃を目安に冷やします。9ページ
●ドアの開閉頻度や周囲温度やタンクに入れる水の量・温度によって、製氷時間が長くなることがあります。

透明製氷の氷について

●氷に一部白い箇所や気泡ができることがあります。
●次の様な場合は氷に白い部分が多くなるなど、透明度がかわることがあります。
• 通常製氷から透明製氷に切替えたとき
(据えつけ時は「通常製氷」に設定されています。)
• 硬度の高い水を使うとき
(ミネラル分が氷の中に沈殿します。)
• 冷蔵庫の周囲温度、使用状態が変化したとき
• 貯氷箱に長時間貯氷されたとき
(周囲に霜がつきます。水にいれると透明になります。)

透明度や製氷時間を調節したい場合は 22ページ

製氷時間について

●1回分の製氷時間の目安 1回分：5～6個

通常製氷	透明製氷	急速製氷
90～120分	5～8時間	50～80分

透明氷は透明度を高めるため、じっくり凍らせます。

●冷蔵庫の周囲温度、使用状態や水の種類などによりできる時間が異なり、上記より長くなることがあります。
●製氷室のドア開閉を控えてください。

氷のかたち

●氷のかたちは、やや平たい不規則な台形になっています。

●氷の大きさは、給水タンクの水の量などでかわります。
●1回あたりの氷のできる数は5～6個が目安です。
●満水位マーク以上水を入れると、製氷皿にある水路が凍り、氷が2～3個つながったり、凸ができたりすることがあります。

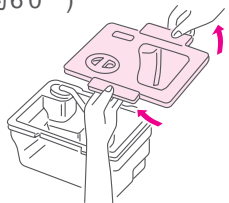
●長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり小さくなったりします。(昇華という現象です。)
●急速製氷をした場合は、急速に凍らせるため氷が割れたりヒビが入ることがあります。

自動製氷機のお手入れ

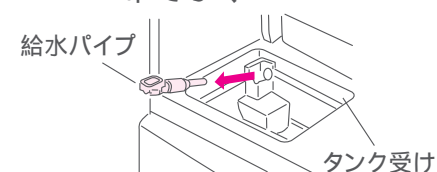
■ 清潔でおいしい氷を作るためにお手入れは定期的に行いましょう。
■ 定期的にお手入れをすると水アカ、カビなどの発生を防ぎます。

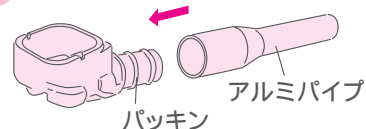
週に一度のお手入れ

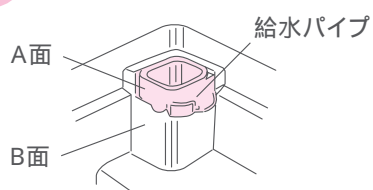
給水タンク

フタをはずして水洗い
(耐熱温度　約60℃)

月に一度のお手入れ

給水パイプ・タンク受け

1 給水パイプを引き抜きタンク受けをきれいな布でふく

●故障の原因となるので、タンク受けに水を流さないでください。

2 分割して水洗い

●アルミパイプは、回しながら取りつける。
※ミネラルやカルキが白く付着することがありますが、異常ではありません。水洗いしてご使用ください。

3 逆の手順で元にもどす

●給水パイプは、A面とB面の段差がないように確実に押し込む。はずした状態で使用しますと故障の原因となります。

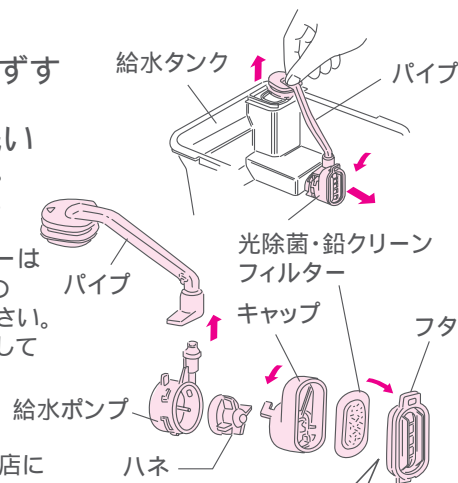
月に一度のお手入れ

給水ポンプ、光除菌・鉛クリーンフィルター

1 パイプを引き抜き給水ポンプを回してはずす

2 それぞれ分解して水洗い

●ハネは磁石でできています。異物がないように、きれいに水洗いします。
●光除菌・鉛クリーンフィルターは通常は交換不要ですが、次のようなときは、交換してください。
- 水以外の物を入れるなどして目づまりしたとき
- 破損したとき
- カビが発生したとき

お求めはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

お願い

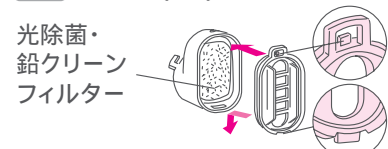
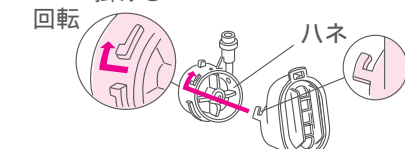
光除菌・鉛クリーンフィルターのお手入れに台所用中性洗剤やベンジン、漂白剤などは使用しない
●氷のにおいの原因になります。
給水タンク・フタのお手入れに漂白剤を使用する場合は、その注意書に従って行う

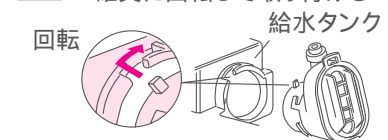
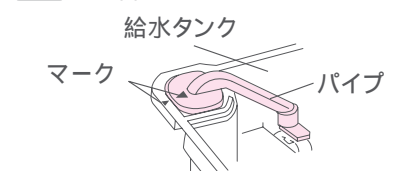
凸部
指で凸部を下へ押さえながら手前に引く

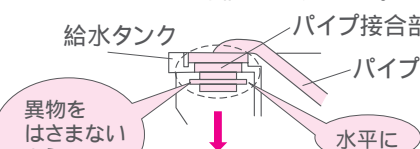
3 逆の手順でもどす

組立てるときのポイント

組立てが不十分な場合、製氷しなかったり音が大きくなることがあります。次のことを確認してください。

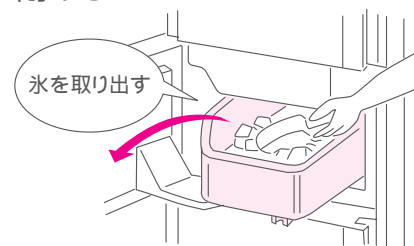
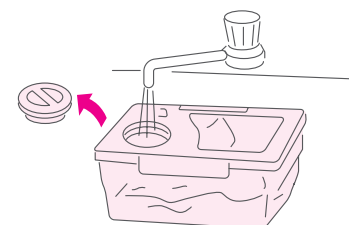
1 フィルターのフタの凸部(①)とツメ(②)をはめる

2 キャップのツメ部(①)は給水ポンプの凸部(②)に回転して掛ける

※内部にハネがあるか確認してください。

3 給水ポンプは給水タンクへ確実に回転して取り付ける

4 パイプを給水タンクの▲マークに合わせて差し込む

給水タンク
▲マーク
パイプ

※パイプとパイプ接合部に異物がないか確認してください。

●しっかり差し込まなかったり、異物によりスキが発生すると給水タンク凍結の原因になります。

製氷皿を清掃したいとき(すすぎ洗い)

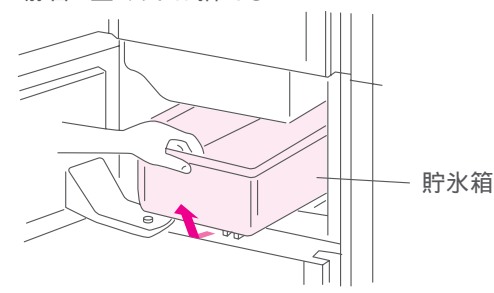
給水タンクの水で製氷皿をすすぎます

1 貯氷箱の氷を取り出し、製氷室のドアを閉める

2 給水タンクに水を入れ、セットする

3 温度調節部の 製氷(製氷皿そうじ(5秒押し)) を約5秒押す

(ピピッと鳴るまで)
●温度調節部のすべてのランプが 約1分間 点滅します。
(給水タンクの水で製氷皿をすすぎます)
●点滅が終って元の表示にもどります。
"ポンポン"音がする場合がありますが、異常ではありません。(冷媒バルブの動作チェック音)

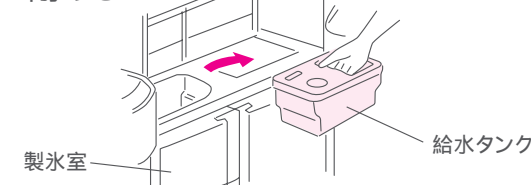
4 2〜3回 3 を繰り返す

5 貯氷箱を取り出し、水や氷を捨てる

●静音2重マットは捨てない

長期間使わないとき

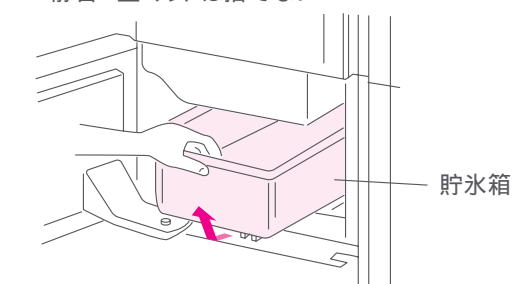
※移動・運搬するときも行ってください。

製氷皿の氷、または水を強制的に貯氷箱に落とし、製氷皿を空にします。

1 給水タンクを取り出し、製氷室のドアを閉める

2 温度調節部の 製氷(製氷皿そうじ(5秒押し)) を約5秒押す

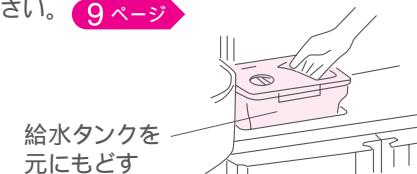
(ピピッと鳴るまで)
●すべてのランプが 約1分間 点滅します。
(製氷皿の水や氷を落とします)
●点滅が終って元の表示にもどります。
"ポンポン"音がする場合がありますが、異常ではありません。(冷媒バルブの動作チェック音)

3 貯氷箱を取り出し、水や氷を捨てる

●静音2重マットは捨てない

4 製氷室の製氷設定を「停止」にする

9ページ

5 給水タンク(給水ポンプ、パイプ、光除菌・鉛クリーンフィルター)、給水パイプ、貯氷箱、静音2重マットを水洗いし、よく乾燥させ元にもどす

●再び氷を作るときは、製氷設定を切替えてください。9ページ

付属品のはずしかたとお手入れ

取りつけは、はずしかたの逆の順序で行います。

お手入れの前に

電源プラグを抜く

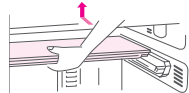
⚠警告
抜かないと、感電の原因になります。

コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、10分以上間をおいてから差し込む。すぐに差し込むと機械が動きません。

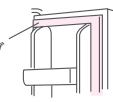
お手入れのしかた

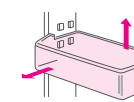
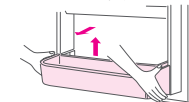
- ●ふき取るか、取りはずして水洗い。
- ●油汚れは、布にぬるま湯か食器用中性洗剤を含ませてふく。（油汚れを放置するとプラスチックが割れる恐れがあります）
- ●洗剤はよくふき取る。
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、付属の注意書きに従ってください。
- ●アルコール・ベンジン・タワシ・アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチック部品（ドアの取っ手・キャップ、ケースなど）が割れたり、塗装面を傷めます。

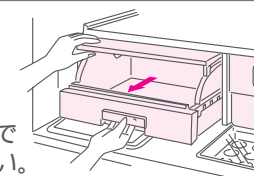
1・2棚

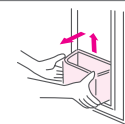
押し込んで持ち上げる。

ドアパッキング

汚れると傷みやすく、冷気もれの原因になります。

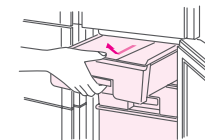
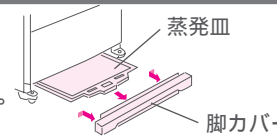
※イラストはMR-A41M

チェンジポケット・ボトルポケット

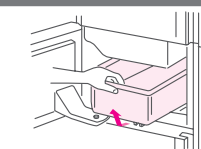
チェンジポケット　**ボトルポケット**

①左右を交互に持ち上げ、（取りつけは固くしてあります）
②手前に引く。

スライド室ケース

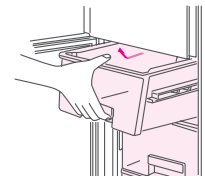
①フタを片手で支え、
②手前を持ち上げて引き出す。
※スライド室ケース上部の天井の棚は取りはずせませんのではずさずにお手入れしてください。

野菜ポケット

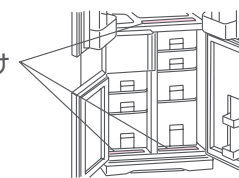
①左右を交互に持ち上げ、（取りつけは固くしてあります）
②手前に引く。

野菜ケース

引き出し、手前に持ち上げる。

蒸発皿

①左右を片側ずつ内側に押しながら手前に引いてはずす。
②両手で持ち、静かに引き出す。

製氷室

貯氷箱
手前を持ち上げる。

冷凍室

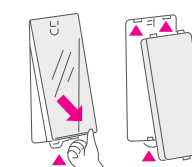
フリージングケース
引き出し、手前に持ち上げる。

汁受け凹部

汚れや汁、結露をふき取る。

冷蔵庫の背面・床

①調整脚を回し、脚を床から浮かせ、冷蔵庫を移動する。
②背面、壁、床の汚れをふく。
背面や床面は空気の対流により、ホコリがたまったり、黒く汚れやすいところです。

⚠注意
冷蔵庫の下には手を入れない。ケガをする原因になります。

庫内灯の交換 冷蔵室・野菜室（トリプルカラー LED）

冷蔵室
①電源プラグを抜く。
②動くん棚、1・2棚をはずす。
③▲マークのツメを上方に押しながら、引く。
④庫内灯を交換する。
●庫内灯は形名（MR-A41M・MR-A37M）をご指定のうえ販売店でお求めください。
⑤上側のツメを差し込んでから、下側のツメを差し込む。

野菜室（トリプルカラー LED）
お買上げの販売店にお問い合わせください。

⚠警告
庫内灯は指定品以外を使うと火災の原因になります。
庫内灯を交換するときに電源プラグを抜かずに作業すると感電やケガをする恐れがあります。
また、万一、庫内に冷媒がもれていると発火・爆発の恐れがあります。

動くん棚

取りはずし
①レバーを右端に寄せてください。

②各脚を1ヶ所ずつ強めに押し上げてください。（4ヶ所）（外れる時に「カチッ」という内部のツメが外れる音がします）

かたくて外しにくい時は内部のツメを内側に傾けると外しやすくなります。

③4ヶ所外したらそのまま庫外に取り出してください。

取りつけ
①レバーが右によっていることを確認してください。

②止め金が4ヶ所冷蔵庫本体に確実にはまっていることを確認し、4つの脚を4ヶ所の止め金に合うように軽くのせてください。

③4つの脚を天面から1ヶ所ずつ押し込んでください。（ツメがはまる、「カチッ」という音がします）
④最後にレバーを左右に動かし、動くん棚が平行に上下することを確認してください。（棚が平行に上下しない場合は4つのツメのかかりが甘い可能性がありますので、動くん棚を取りはずし、再度①から④を行ってください）

トレイの取りはずし
①指でトレイ奥のツメ（3ヶ所）を押し上げてください。
②手前のツメ（3ヶ所）と両側のツメ（2ヶ所）がはずれるまでトレイ奥を持ち上げます。
※トレイの落下の恐れがありますので、ゆっくりと作業を行ってください。
③両手で取り出してください。

●動くん棚は分解したり、グリス等の薬品を使わないでください。故障の原因になります。

お手入れの後に

コード・プラグ・コンセントの点検

- ●電源コードやプラグが傷んでいませんか。
- ●電源プラグにホコリがたまっていませんか。
- ●電源プラグに異常な発熱などはありませんか。
- ●コンセントがゆるんでいませんか。
- ●電源プラグはしっかり差し込みましたか。

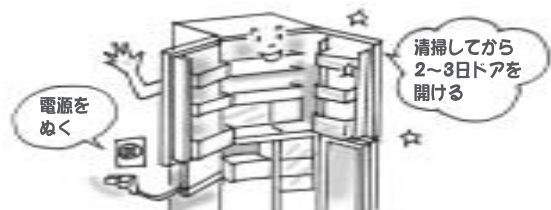
⚠警告
電源コードやプラグが傷んでいたり、ホコリがたまっていると感電や火災の原因になります。

こんなときは

停電のとき

●ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵は避ける。
●温度調節パネルのダイヤル以外の設定が変わる場合があります。確認してください。（節電、急冷など）

長期間使わないとき

1. 自動製氷機を清掃する。19ページ
2. 電源を抜いてから庫内を清掃し2～3日間ドアを開けて乾燥させる。
※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になります。

運　搬

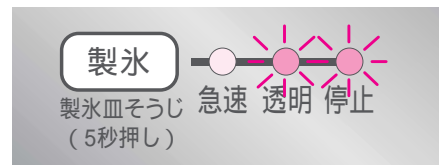
1. 給水タンクおよび製氷皿の氷や水を捨てる 19ページ
2. 保護具（軍手）を着用する
3. 蒸発皿の水を捨てる 21ページ
4. 2人以上で、前面下部内側と背面上部の手かけを持ち、静かに運ぶ

●横積みはしない（圧縮機の故障の原因）
●転居の場合、周波数の切り換えは不要（50／60Hz共用）

前部下部内側　上部手かけ

⚠警告
可燃性冷媒を使用していますので、冷媒回路を傷付けないでください。
ガスがもれた場合、発火・爆発の恐れがあります。

透明製氷の透明度をあげたいとき 透明製氷を少し早くしたいとき

1. 製氷室の製氷設定を「透明」にする 9ページ
2. 節電 と 急冷 を同時に約3秒押す。
（ピピッと鳴るまで）
3. 製氷 をくり返し押し、
透明度を上げたいときは「透明」と「停止」のランプを点滅させる。

早く作りたいときは「急速」と「透明」のランプを点滅させる。

しばらくすると、「透明」ランプが点灯に変わり、設定されます。
（下記の弱、中、強のどれを選択しても「透明」ランプのみが点灯になります）

透明製氷の時間と透明度の目安

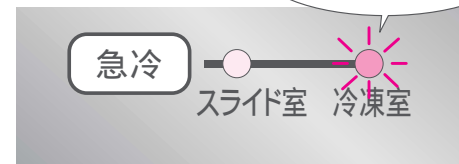
透明度（透明部分の割合）	弱（氷の70～80%）	中（氷の80～90%）	強（氷の90%～）
製氷時間	「中」より早め	約5～8時間	「中」より遅め
③の点滅のしかた	急速と透明	透明	透明と停止

●最初は「中」に設定されています。

冷凍室の設定を低温冷凍にしたいとき

1. 冷凍室ダイヤルを「強」にする。

2. 急冷 と 製氷 を同時に約3秒押す。
（ピピッと鳴るまで）

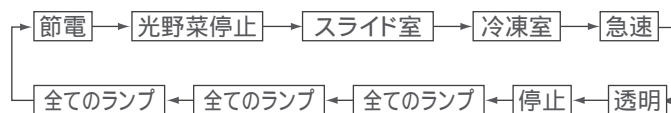
「冷凍室」のランプが点滅します。

※低温冷凍設定時、冷凍室の「急冷」は設定できません。

解除 急冷 と 製氷 を同時に約3秒押す。
（ピピッと鳴るまで）

「冷凍室」のランプが消灯します。

または、冷凍ダイヤルを「弱」にする。
（解除でき「冷凍室」のランプが消灯します。）
解除したら温度調節をしてください。8ページ

温度調節部のランプが下記の順番の点滅を繰り返しているとき（デモ表示状態）

節電 → 光野菜停止 → スライド室 → 冷凍室 → 急速 → 透明 → 停止 → 全てのランプ → 全てのランプ → 全てのランプ → 節電

●上記のようにランプが点滅を繰り返しているときはデモ表示状態です。この状態では冷蔵庫は冷えません。恐れいりますが、お買上げの販売店へ連絡するか、下記解除方法にてデモ表示を解除してください。

デモ表示の解除方法

温度調節部の 節電 と 急冷 と 製氷 を同時に約5秒押す。（ピピッと鳴るまで）

仕様

種類		冷凍冷蔵庫	
形名		MR-A41M	MR-A37M
定格内容積	全体（リットル）	407L	370L
	冷蔵室	237L	200L
	製氷室	16L	16L
	冷凍室	65L	65L
	野菜室	89L	89L
外形寸法	高さ	1798mm	1670mm
	幅	685mm	685mm
	奥行	639mm	639mm
質量		87kg	83kg
電動機定格消費電力		123/123W	121/121W
電熱装置定格消費電力（霜取り時）		172/172W	170/170W
定格電圧・周波数		100V・50/60Hzは共用	
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります	
電源コード（有効長さ）		2.5m	
冷凍室の記号		＊＊＊＊ フォースター	

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

	付属品	個数	
	形名	MR-A41M	MR-A37M
冷蔵室	動くん棚	2	1
	ワン・ツー棚	1	1
	スライド室ケース（アルミトレイつき）	2	2
	スライド室ケースフタ	2	2
	給水タンク（光除菌・鉛クリーンフィルターつき）	1	1
	チェンジポケット	4	4
	ボトルポケット（左）	1	1
	ボトルポケット（右）	1	1
	チューブスタンド	1	1
	卵ケース（フリー卵棚つき）	1	1
製氷室	貯氷箱	1	1
	静音2重マット	2枚組	2枚組
	アイスサーバー	1	1
野菜室	野菜ケース（小）	2	2
	野菜ケース（中）	1	1
	野菜ケース（大）	1	1
	野菜ポケット（上）	1	1
	野菜ポケットトレイ	1	1
	野菜ポケット（下）	1	1
冷凍室	フリージングケース（小）	2	2
	フリージングケース（大）	1	1
	蒸発皿	1	1
	脚カバー	1	1

J-Moss(JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。
詳しくはホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

困ったとき

故障かな？ と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、
すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。 ②温度調節のランプが順番に点滅を繰り返していませんか。	①電源プラグやブレーカーを確認してください。 ②デモ表示状態です。お買上げの販売店にご連絡ください。 23ページ
よく冷えない 製氷量が少ない 氷がとける	①冷えない室の温度調節が「弱」になっていませんか。 ②据えつけ直後ではありませんか。 ③周囲に隙間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	①温度調節を「中」または「強」にしてください。 8ページ ②冷えるまで約4～5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ③正しく据えつけがされているかをご確認ください。 6ページ ④食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。 6ページ
全く製氷しない タンクの水が減らない 氷がなかなかできない	①据えつけ直後ではありませんか。 ②給水タンクに給水ポンプとパイプが正しくセットされていますか。 ③タンク受け部に給水パイプは正しくセットされていますか。 ④貯氷箱に食品やアイスサーバーなど放置されていませんか。 ⑤温度調節部の製氷室の製氷設定が「停止」になっていませんか。 ⑥「透明製氷」になっていませんか。 ⑦給水タンクに水が十分に入っていますか。冷蔵庫が傾いていませんか。	①冷えるまで約4～5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ②特に、タンク内のパイプの出口はタンクに確実に取りつけてください。 18ページ ③ご確認ください。 18ページ ④氷がいっぱいあると判断します。貯氷箱から食品などを取り除いてください。また、氷は手前まで平らにならしてください。 ⑤「通常製氷」または「透明製氷」にしてください。 ⑥「透明製氷」は時間がかかります。（約5～8時間） ⑦ 1回の製氷数が少なくなる場合があります。 17ページ
冷凍室以外の食品が凍結する	①温度調節が「強」または「チルド」になっていませんか。 ②スライド室の温度調節が「ソフト冷凍」になっていませんか。 ③水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ④周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①温度調節を「中」の位置にしてください。また急冷運転では一時的に冷蔵庫内の温度が低下します。 8ページ ②冷蔵またはチルドに変えてください。 ③豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前に置いてください。 ④冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。 8ページ
スライド室の食品がとける	①温度調節が「冷蔵」または「チルド」になっていませんか。 ②温度調節直後または、据えつけ直後ではありませんか。 ③上部に食品をつめすぎていませんか。	①温度調節が「冷蔵」「チルド」の場合は食品が凍結しません。 8ページ ②十分に冷えるまでに時間がかかります。30分以上たってから食品を入れるか、急冷してください。 ③上部に冷気が流れるようにすきまをあけてください。
外側や庫内に露がつく 冷凍室に霜がつく	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿な時ではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアの隙間でも霜や露がつくことがあります。 6ページ ②一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜がつきやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースにあたっていませんか。食品をつめすぎていませんか。 ②引出し扉のケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。 ③据えつけにがたつきはありませんか。調整脚は床についていますか。	①ドアを閉めたとき、あたらないように収納してください。 ②取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアにはさまないようにまとめてください。 ③調整脚をおろして、前側を高めにし、やや前上がり気味にすると閉まりやすくなります。 7ページ
冷蔵室の扉が途中で止まる（自動的に閉まらない）	扉を閉める力が弱くありませんか。	扉を閉める力が弱いと途中で止まる場合があります。
においが気になる（食品・氷）	①においが強い食品をラップしないで入れていませんか。 ②給水タンクは汚れていませんか。	①においが強いと脱臭装置で取りきれないのでラップをしてください。 8ページ ②定期的にお手入れしてください。 18ページ
給水タンク・給水パイプが凍る	①給水タンクにパイプは確実に取りつけられていますか。パイプと給水パイプの接合部に異物がありませんか。 ②製氷室、冷凍室のケースの奥に食品やビニールなどが落ちていませんか。	①取りつけが不十分な場合や異物によりスキが発生すると冷気が逆流し凍結する場合があります。 18ページ ②冷気が逆流し凍結する場合があります。取り除いてください。
テレビなどに雑音が入る	①テレビなどの近くに冷蔵庫を設置していませんか。 ②アンテナ線の引込口の近くから冷蔵庫の電源を取っていませんか。	①テレビなどの機器から離して設置してください。 ②電源は単独で使用しアースすることをおすすめします。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々（1～2時間毎）“ ウィーン・ゴトゴト ”と音がする。 ③電源を入れた後、製氷停止中に時々（1～2時間毎）“ グッ、ギュイン ”と音がする。 ④ドアを閉めたときに“ ヒューン ”と音がする。 ⑤時々“ ジュー ”音や“ ポコポコ（沸騰音）”音がする。 ⑥ドアを開けたときに時々、庫内から“ ビシッ ”音や水がたれているような音がする。 ⑦電源を入れた後や製氷皿そうじの後または運転中に“ ポンポン ”音が1～10回程度する。 ⑧時々蚊が飛ぶような音がする。 ⑨冷凍室扉を開けると“ ゴー ”と音がする。	①据えつけ直後、暑いとき、ドアの開閉が多いとき、急冷運転の時などに高速運転に切替わり強い力で冷やしています。 ②自動製氷の音です。給水タンクに水がなくても約100分毎に自動製氷機とポンプの音がします。 ③自動製氷の動作チェックを行う音です。「製氷停止」中でもチェック動作を行います。 ④ファンモータが始動する音です。 ⑤冷媒（ガス）の流れる音です。 ⑥中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ⑦冷媒（ガス）バルブの動作チェックを行う音です。 ⑧風量を調節するダンパーが動作する音です。 ⑨冷却用ファンの送風時の風切り音です。
氷が小さい・くっつく 透明氷がにごる	氷のかたち、透明氷については17ページをご覧ください。 17ページ	
給水タンクや給水パイプが温かい	凍結防止ヒーターが入っているためです。異常ではありません。	
外側が熱くなる 床から風が出る	冷蔵庫には側面や天井に放熱・露付防止パイプ、冷蔵室左右扉の間の仕切には露付防止ヒーターが、また下には放熱を促すファンがあるからです。据えつけ直後や夏場は、特に外側が熱く（50～60℃）なったり下から温風がでることがあります。冷やすために必要な機能で異常はありません。	

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

●「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買上げ日から1年間です
（ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です）

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」（24、25ページ）にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
「保証書」の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
●修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
●技術料…故障した商品を正常に修復するための料金です。
●部品代…修理に使用した部品代金です。
●出張料…商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。
●ご連絡いただきたい内容

1.品名　三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫
　※ノンフロンであることをお伝えください。
2.形名　冷蔵庫ドアの内側に表示
3.お買上げ日　　年　月　日
4.故障の状況　（できるだけ具体的に）
5.ご住所（付近の目印なども）
6.お名前・電話番号・訪問希望日

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据えつけ状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。
●庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時（温度が安定した時）に測定してください。

冷蔵庫の内容積について

●定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品の内、冷やす機能に影響がなく、工具なしに外せる棚やケース等を、外した状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。
●引き出し式貯蔵室（例えば、冷凍室、切替室、野菜室等）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。
なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。
食品のつめ込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は＊＊＊＊（フォースター）です。
冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品貯蔵期間の目安
＊＊＊＊（フォースター）	−18℃以下	約3ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
（1）冷凍室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
（2）冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
（3）冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。
●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合

■お問合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供頂いた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口

受付時間 365日24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

青森 (017)773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184
八戸 (0178)28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡 (019)637-7454 盛岡市羽場13地割30-11
水沢 (0197)25-4511 奥州市水沢区卸町2-3
秋田 (018)865-4471 秋田市八橋三和町19-36
横手 (0182)32-1785 横手市卸町 3-2
大館 (0186)42-2781 大館市餅田 2-5-44
山形 (023)624-0018 山形市大野目 2-1-21
鶴岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
郡山 (024)959-6543 郡山市喜久田町卸1-76-1
会津 (0242)27-4426 会津若松市天神町25-39
原町 (0244)24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
いわき (0246)26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

長崎 (095)834-1116 長崎市丸尾町 4-4
佐世保 (0956)30-7740 佐世保市木原町 155-1
熊本 (096)380-0211 熊本市石原 1-10-35
八代 (0965)33-5173 八代市緑町 13-1
大分 (097)558-8803 大分市向原西 1-8-1
宮崎 (0985)56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
延岡 (0982)21-3540 延岡市惣領町 25-5
鹿児島 (099)260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
沖縄 (098)898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

新製品のお買上げや使いかた・お手入れのご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は
三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応
平日 9:00〜19:00
土・日・祝 9:00〜17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K06B - 静

古紙配合率70%
白色度79%再生紙を使用しています。

食品の保存期間の目安

貯蔵期間は食品の鮮度、細菌の数や冷蔵庫の使用状況によってちがいます。
この表を目安に、できるだけ新鮮なうちに使い切ってください。

種類	食品名	5日	10日	15日	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
肉	うす切り肉						
	ステーキ肉						
	とり肉						
	ひき肉						
魚介類	あじ						
	いか						
	たい						
	さば						
	まぐろ（刺身）						
	あさり						
加工食品	ヨーグルト						
	チーズ						
	かまぼこ・ちくわ						
	豆腐						
	ハム						
	バター（開封後）						
	マヨネーズ・ケチャップ						
野菜・果物	セロリ・レタス						
	ほうれん草			ゆでて	ゆでて		
	いちご						
	きゅうり					砂糖をまぶして	

冷凍　ソフト冷凍　チルド　冷蔵　野菜

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日 年　　月　　日	販売店名 電話（　　　　）

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

AZ79G843H03